

広島における科学教育ボランティア養成

対象者 高校生・大学生・大学院生・社会人
広島市科学技術市民カウンセラー

評価 参加者によるアンケートでの評価
活動終了時の反省会で意見交換

養成講座プログラム(全2回)

2006年7月1日実施

2007年2月3日実施予定 次ページ参照

科学教育ボランティア養成後の活躍の場

1: 科学教育サポートネット広島が主催・共催・後援している公開活動 いずれも原則無料

公開講演会「水の惑星 地球を知ろう」シリーズ

こども向きの科学講演会。質問時間がたっぷりとなっている。

スターフェスティバル

都会でも星は見えるよ、がコンセプト。公開天文講演会と公開天体観望会。

広島星まつり

夏休みに親子で星に親しんでもらおう、がコンセプト。

科学工作教室、公開天文講演会、公開天体観望会ほか。

中国モデルロケットクラブ モデルロケット教室・競技大会

2: そのほかの活動

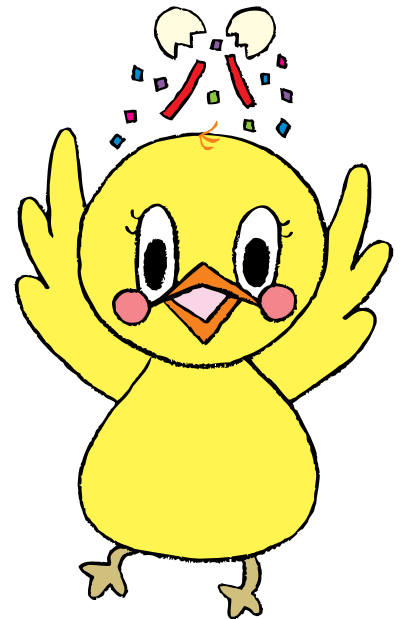
サイエンスカフェ

各テーブルに担当者として配置

公民館等における科学講座

広島市こども文化科学館ユースボランティア

日本宇宙少年団広島分団リーダー



科学教育ボランティア養成後の活躍の内容

科学工作教室の講師、TA(助手)、ボランティア

天体観望会の指導、TA、ボランティア

安全に配慮した会場設営、安全誘導

大規模公開講演会のスタッフ(会場設営、受付・資料配付、教材・工作用具配布、パソコンスタッフ、個別質問対応、アンケート回収、ビデオ撮影カメラ撮影、録音、マイク係、安全誘導、タイムキーパー等)

イベント企画会議、事前説明会。